

クローバーの笑・和・輪（第二層協議体：二宮小区）

日 時：令和5年2月14日（火）18：30～20：00

場 所：二宮町役場 第一会議室

参加者：15名

○前回の話し合いから

- ・令和4年11月からカトリック教会での活動（小澤氏）と「とまり木」（片木氏）との活動でコラボをして、教会で集めた食品をとまり木で配布した
→「クローバーの笑・和・輪」で知り合ったこと活動を知ったことで「つながり」ができた
- ・中町にて「現民生委員」を「元民生委員」がサポートする「民サポ」の取り組みを開始
→現在3地区で民生委員の欠員が出ている現状を踏まえ
中町での活動がもっと広まれば、欠員も埋めることができるのではないか
民生委員の活動が「大変」とのイメージがある
二宮町として「課題」ととらえるべきとの意見あり

○「クローバーの笑・和・輪」の活動を広めるにはどうしたらいいと思いますか？

- ・活動を情報発信（SCたより、社協にのみや広報、様々な情報媒体を活用
- ・通いの場に「クローバーの笑・和・輪」として参加する
- ・地区長・自治会・地区社協部会などに協力を求める、PRするチャンス
- ・ゆめクラブなど様々な機関に活動を伝える
- ・今ある活動を組み合わせて、新しい活動にする（訪問＋フードバンク＋広報）
- ・危機感を感じて「自分ごと」にしてもらう
- ・防災訓練にて広報

○「こんな地域になったらいいな」

- ・地域の人（当事者）に聞く（通いの場などで聞き取りなど）
- ・各団体が連携できる、活動をミックス
- ・これまでの活動を見直す
- ・様々な会議体が多く、参加者も似通っている、会議体を見直す必要がある